

仙台パワーステーション操業差止裁判決起シンポジウム

# 石炭火力発電を 問う

日時

2017年  
10月1日(日)  
9:50~17:40  
(9:30 受付開始)

参加無料

場所

片平さくらホール  
2F会議室  
東北大学片平キャンパス内  
地図裏面

関西電力と伊藤忠商事を親会社とする  
仙台パワーステーション（仙台PS）は、  
仙台港に11.2万kWの石炭火力発電所を建設し、  
地域住民の反対にも関わらず、10月から営業運転を  
開始しようとしています。

様々な疾病を引起すPM2.5などの大気汚染物質を排出し、  
地球温暖化の原因である二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）も大量に排出する  
石炭火力の運転を黙って見ていることはできません!!

そこで市民が立ち上がり、裁判を起こして操業差し止めを  
求めていくことにしました。  
仙台PSの問題点、差止裁判の意義などをより多くの市民の方と  
共有できればと願い、本シンポジウムを企画しました。  
是非、ご参加下さい!!

**内容(予定)** 最新の情報はウェブサイト（ <http://urx.mobi/FAmQ> ）をご覧ください。

## 第1部 石炭火力発電をめぐる差止裁判の課題と意義

◆基調講演「公害裁判と環境保全」宮本憲一（滋賀大学名誉教授）

◆パネル・ディスカッション

大久保規子（大阪大学大学院法学研究科教授） / 島村健（神戸大学大学院法学研究科教授）  
宮本憲一（滋賀大学名誉教授） / 長谷川公一（東北大学大学院文学研究科教授・司会）

## 第2部 石炭火力発電による健康被害

嵯峨井勝（つくば健康生活研究所代表・青森県立保健大学名誉教授）

広瀬俊雄（仙台錦町診療所・産業医学センター センター長）

角田和彦（かくたこども&アレルギークリニック院長） / 水戸部秀利（若林クリニック医師・司会）

## 第3部 現地報告・石炭火力発電をめぐる現場から(千葉県、神奈川県、兵庫県)

小西由希子（蘇我石炭火力発電所計画を考える会） / 富樫孝夫（袖ヶ浦市民が望む政策研究会）

鈴木陸郎（横須賀石炭火力発電所建設について考える会） /

島村健（神戸大学大学院法学研究科教授） / 桃井 貴子（気候ネットワーク）

## 第4部 仙台パワーステーション差止裁判の意義

明日香壽川（東北大学東北アジア研究センター教授） / 鈴木孝男（みちのくベントス研究所）

高橋春男（仙台弁護士会公害対策環境保全委員会委員）

長谷川公一（東北大学大学院文学研究科教授・司会）

懇親会 18:00~20:00 会費4,000円(要申込み)

お申込み方法は裏面へ

問い合わせ先：明日香壽川研究室 東北大学東北アジア研究センター/環境科学研究科

電話:022-795-7557 Email:asuka@cneas.tohoku.ac.jp

主催：仙台港の石炭火力発電所建設問題を考える会

# 片平キャンパス内地図



### 広域図

- ◆地下鉄東西線  
青葉通一番町駅  
南1口より  
徒歩約10分
- ◆地下鉄南北線  
五橋駅  
北2・北4口より  
徒歩約10分
- ◆JR仙台駅  
西口より  
徒歩約15分

## お申し込み方法

◆ウェブ：下記URL または右のQR コードのウェブサイトからアクセスしてください。

<http://urx.mobi/FAmQ>

◆ FAX：下記に必要事項を記入の上、03-3263-9463  
(気候ネットワーク東京事務所) に送信してください。



(ふりがな)	( )
氏名	
ご所属	
電話番号	
メールアドレス	
懇親会への参加 (会費4,000円)	参加 ・ 不参加
本企画で知りたいこと、 質問等	